

# 3月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども  
・豊かに感じる子ども  
・考え工夫する子ども  
R5. 2. 28 文京区立本駒込幼稚園



## 成長の喜び

園長 藤田 智子

園庭の植物が冬の眠りから覚め、土の中から小さな芽が顔を出し、木々のつぼみは花開く時を楽しみに膨らみ始めています。人も植物も、寒さの中で蓄えてきた力を使って新しい季節に向かって動き始める3月です。

巣立ちの春に向けて、年長すみれ組の子どもたちは、これまで自分たちが中心となって進めてきた当番や誕生会の司会などの活動を年中さくら組の子どもたちに引継いだり、修了式に向けての活動に取り組んだりしています。3月には昭和小学校を訪問し、4月から始まる小学校生活への期待につながるよう、学校探検をさせていただく予定です。

進級を前にした年中さくら組、年少ちゅうりっぷ組でも、新たなスタートに向けて準備を始めています。2月に行われた未就園児の体験入園“一緒に遊ぼう会”では、年中組、年少組それぞれの学級で未就園児をどのように迎えるかを考え、準備を進めてきました。年少組では、4月にちゅうりっぷ組に入園する自分たちよりも小さい友達を迎えることを楽しみにしながら、歌や手遊び、リズム遊びを披露する準備をしました。年中組の子どもたちは、歌の準備をしたり、プレゼントを作ったりしながら当日に向けて準備を進めてきました。当日、未就園児を前にした年少組・年中組の子どもたちの表情は、いつもよりお兄さん・お姉さんに見え頼もしく感じました。

2月の年中組・年長組の誕生会では、年中組の子どもたちが年長児と一緒に初めて司会を行いました。この日に向けて、年中児は年長児に司会の仕方を教えてもらいながら一緒に準備を進めてきました。年長組は教えることの喜びと難しさを感じながら、そして年中組は教えてもらう嬉しさと新しい活動への緊張を感じながら取り組んでいました。年長児のサポートを受けどきどきしながら行った初めての司会は、やり遂げた満足感と、憧れの年長児に少し近付けた喜びを感じる機会となりました。3月の誕生会の司会は、年長児が見守る中、年中組の子どもたちだけで行います。年少組の誕生会は、1月から会場をホールに移し、進級後に年長組と合同でホール行う誕生会を楽しみにすることができるようになっています。

このような経験を積み重ね、今年度最後の月を前にした今、様々な場面で感じる子どもたちの成長が心から嬉しく、一人一人の成長、頑張りに大きな拍手をおくりたいと思います。3月も、それぞれの学年の子どもたちが経験する活動が、進学・進級への期待と意欲を高めることにつながるよう、引き続き支えてまいります。

今年度の状況に合わせて臨機応変に対応し、教育活動の充実にご協力くださいましたさつき会役員の皆様、ありがとうございます。保護者の皆様には、今年度もたくさんのご協力をいただきましたこと、惜しみないご支援をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。また、地域の方々には、本園の教育にご理解をいただき子どもたちを温かく見守ってくださりましたことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

